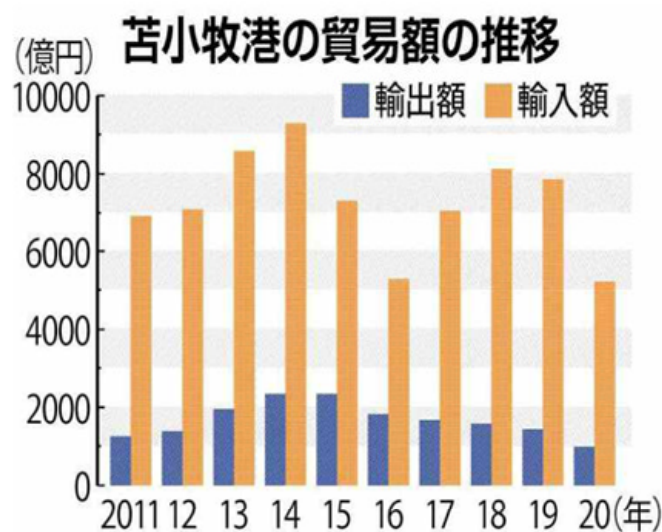




年 組 名前

# 道新 ワークシート

## 輸出1千億円下回る



【苫小牧】苫小牧税関支署が22日発表した2020年の苫小牧港貿易概況(速報値)によると、輸出額は前年比31・1%減の991億8000万円で6年連続の減少となった。1千億円を下回るのは06年以来14年ぶり。新型コロナウイルスの影響で、主力の自動車部品や冷凍ホタテなどが落ち込んだ。

輸入額は33・6%減の5224億8千万円で2年連続減少。輸出入の合計額は33・2%減の6215億8700万円で6千億円台は10年ぶり。

輸出品目の内訳は、自動車部品を含む輸送用機器が

### 昨年の苫小牧港 14年ぶり

42・6%減の177億4300万円。コロナ禍の経済停滞で米国向けギアボックスの減産が響いた。「魚介類・同調製品」は26・8%減の189億1100万円。外食需要の落ち込みなどで中国向け冷凍ホタテが減った。

「紙・板紙」はデジタル化の進行などで中韓向けが減り、40・6%減の70億4千万円。台湾向けのタマネギが好調だった「果実・野菜」は53%増の36億4千万円だった。

輸入では、出光興産北海道製油所(苫小牧)で設備を停止して行う大規模定期保全工事があった影響で「原油・粗油」が52・3%減の1733億4100万円。コロナの影響で欧州からの農業用機械の出荷が一時的に滞ったため「一般機械」は23・1%減の404億4500万円。

昨年12月単月では、輸出額が前年同月比18・3%減の113億1千万円、輸入額が30・8%減の519億4000万円だった。

(工藤雄高)

2021年1月24日(日)朝刊 室蘭・胆振版 15ページ (記事は一部再編集しています)

①下の表は、苫小牧港での各品目の輸出入額と前年比をまとめたものです。記事を読み、表の空欄に当てはまる言葉や数字等を書き入れましょう。

輸出品目	前年比	輸出額
輸送用機器	42.6%減	
魚介類・同調製品		189億1100万円
		70億4000万円
果実・野菜		

輸入品目	前年比	輸入額
原油・粗油		
	23.1%減	

②文章やグラフから、2021年の苫小牧港貿易概況の輸出額は、2020年と比べてどうなると予想できますか。また、予想した理由も書きましょう。

予想	理由